文
文法

しょうがく5ねんせい ・ こくご ・ k5-46

主語と 述語

やさしい ★☆☆ ・ 長い 文の 主語と 述語

まず 述語を 見つけよう



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ ひづけ ＿＿ がつ ＿＿ にち

1 文の 主語と 述語を 書きぬこう。

1 庭の 赤い 花が きれいに さいた。 主語 ＿＿＿＿ 述語 ＿＿＿＿

2 ぼくの 兄は 毎朝 公園を 走る。 主語 ＿＿＿＿ 述語 ＿＿＿＿

3 昨日 弟が 図書館で 本を 借りた。 主語 ＿＿＿＿ 述語 ＿＿＿＿

4 遠くに 見える 山は とても 高い。 主語 ＿＿＿＿ 述語 ＿＿＿＿

5 雨の 日でも、父は 歩いて 会社へ 行く。 主語 ＿＿＿＿ 述語 ＿＿＿＿

6 わたしこそ この 本の 作者です。 主語 ＿＿＿＿ 述語 ＿＿＿＿



ヒント

先に 文の 終わりの「どうする・どんなだ・なんだ」（述語）を 見つけてから、「だれが・何が」（主語）を さがそう。

できたら はなまる

つぎまる プリント

文法 ・ つぎは 「修しょく語の かかり方」

こたえは ここ

つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）

文 文法

しょうがく5ねんせい ・ こくご ・ k5-47

修しょく語の かかり方

ふつう ★★☆ ・ どの 言葉を くわしく するか

つなげて
読んでみよう



なまえ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ ひづけ＿＿＿＿がつ＿＿＿＿にち

1 線の 言葉は どの 言葉に かかるかな。記号に ○を つけよう。

1 大きな 犬が 公園で ほえた。
㋐犬が ㋑ほえた ㋒公園で

2 姉は ゆっくり 坂道を 歩いた。
㋐坂道を ㋑姉は ㋒歩いた

3 白い 雲が 青い 空に うかぶ。
㋐空に ㋑うかぶ ㋒雲が

4 となりの 家の 犬は 茶色だ。
㋐茶色だ ㋑家の ㋒犬は

5 鳥が 空高く まい上がった。
㋐鳥が ㋑まい上がった

6 わたしは 友達と 楽しく 話した。
㋐楽しく ㋑わたしは ㋒話した

7 先生が 黒板に 大きく 字を 書いた。
㋐先生が ㋑大きく ㋒字を ㋓書いた

8 弟は 毎日 朝早く 起きる。
㋐朝早く ㋑起きる ㋒弟は



ヒント

線の 言葉の 後に、選んだ 言葉を つなげて 読んでみよう。
意味が 通じれば、それが かかる 言葉だよ。

できたら はなまる

つぎまる プリント

文法 ・ つぎは 「単文・重文・複文」

こたえは ここ
つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）

文 単文・重文・複文

文法

むずかしい ★★★ ・ 主語と 述語の 組み立て

主語と 述語の 組を 数えよう



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ ひづけ ＿＿ がつ ＿＿ にち

1 次の 文は どれに あたるかな。記号を 書こう。

㋐単文（主語と 述語の 組が 一つ）
㋑重文（組が 二つ 以上で 対等に 並(なら)ぶ）
㋒複文（一つの 組が もう 一つの 組の 一部に なる）

1 鳥が 鳴く。 □

2 兄は 野球を し、弟は サッカーを する。 □

3 母が 作った ケーキは おいしい。 □

4 白い 犬が 庭を 元気に 走り回る。 □

5 風が ふき、雨が ふった。 □

6 弟が 育てた 花が さいた。 □

7 わたしは 姉が 書いた 手紙を 読んだ。 □

8 空は 青く、海は 広い。 □



ヒント

単文は 主語と 述語の 組が 一つ。重文は 組が 二つ 以上 あって 対等に 並(なら)ぶ 文。複文は 組が 二つ 以上 あって、一つの 組が もう一つの 組の 一部（くわしく する 言葉など）に なって いる 文だよ。

できたら はなまる

つぎまる プリント

文法 ・ つぎは 「ていねい語」

こたえは ここ
つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）